



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

UAE：ドバイ経済状況（空港およびホテルの実績）

（5月1日付ハリージュ・タイムズ紙ほか）

ドバイ国際航空の旅客数およびドバイのホテル宿泊実績に関する最近の統計によれば、ドバイの観光業が順調に発展していることがうかがえる。概要は以下の通り。

1. 2011年世界の空港旅客数ランキングにおけるドバイの準備 [4月17日付アジア太平洋航空センター（CAPA）プレスリリース]

2011年における世界の空港旅客ランキングでは、1位；アトランタ（9236万人）、2位；北京（7740万人）、3位；ロンドン・ヒースロー（6943万人）、4位；シカゴ・オヘア（6656万人）、5位；羽田（6226万人）であったのに対し、ドバイは、2010年と同じく13位（5098万人、前年比8.0%増）であった（注；ドバイは中東アフリカで1位。成田旅客数は2806万人）。

2. 第1四半期におけるドバイのホテル宿泊客実績の向上（5月1日付ハリージュ・タイムズ紙および7月27日付STRグローバル社プレスリリース）

ドバイ観光商務庁（DTCM；Dubai Department of Tourism and Commerce Marketing）によれば、第1四半期におけるドバイのホテルおよびホテル・アパートメントの宿泊客数は、前年同月比9%増の2600万人であり、客室稼働率はホテルで同8%増の87%、ホテル・アパートメントで5%増の84%であった。また、ホテル数は同1%増の577カ所、ホテルおよびホテル・アパートメントの客室数は同4%増の7万5171室、平均客室単価はホテルで7%増の655ディルハム（178米ドル）、ホテル・アパートメントで12%増の448ディルハム（122米ドル）、ホテルおよびホテル・アパートメントの収入は同24%増の53億8000万ディルハム（14億6500万米ドル）となった。さらにスレイアムDTCM長官は、本年におけるドバイのホテルの宿泊数が1000万人台に達するとの見通しを示している。